

安全性データシート

改定日: 2019年1月10日

発行日: 2010年9月2日

SDS番号: 173GA-20

セクション 1: 物質 / 混合物、および企業 / 業務の識別

1.1. 製品識別

715 Spraflex® ゴールド色 (エアゾール)

1.2. 物質または混合物の関連識別用途、並びに推奨用途

チェーンドライブ、オープンギア、ワイヤーロープ用表面潤滑剤。

1.3. 安全性データシートのサプライヤ情報

会社:

A.W. CHESTERTON COMPANY

860 Salem Street

Groveland, MA 01834-1507, USA

電話: +1 978-469-6446 Fax: +1 978-469-6785

(月-金: 8:30-5:30 PM 東部標準時)

SDSの要求: www.chesterton.com

Eメール (SDSに関する質問): ProductMSDSs@chesterton.com

Eメール: customer.service@chesterton.com

供給元:

株式会社 明治屋

神奈川県横浜市中区尾上町5丁目76番地

TEL 045-681-2741 FAX 045-681-2731

Eメール: contact-ches@meidi-ya.com

1.4. 緊急時電話番号

1日24時間、年中無休

Infotrac (追跡) 電話番号: +1 352-323-3500 (料金受信人払い通話)

セクション 2: 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

2.1.1. GHS/欧州規制1272/2008 [CLP]による分類

エアゾール, 区分 1, H222, H229

皮膚の炎症, 区分 2, H315

特定標的臓器毒性 (単回ばく露), 区分 3, H336

水生環境有害性, 慢性, 区分 2, H411

2.1.2. 追加情報

H (危険) ステートメントの全文: セクション2.2および16を参照。

2.2. ラベル項目

GHS/欧州規制1272/2008 [CLP]によるラベル付け

危険の絵表示:



信号語: 危険

危険有害性情報: H222 極めて可燃性/引火性の高いエアゾール。
H229 高压容器: 熱すると破裂のおそれ。
H315 皮膚刺激。
H336 眠気やめまいのおそれ。
H411 長期的影響により水生生物に毒性。

使用上の注意:	P210 熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。 P211 裸火または他の着火源に噴霧しないこと。 P251 使用後の含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 P260 蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P264 取扱後は皮膚よく洗うこと。 P271 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋を着用すること。 P302/352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。 P304/340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 P312 気分が悪い時は医師に連絡すること。 P332/313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P362/364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P403 換気の良い場所で保管すること。 P410/412 日光から遮断し、50°C以上の温度に暴露しないこと。 P501 許可された廃棄物処理プラントで内容物/容器を処分してください。
----------------	---

補足情報: なし

2.3. その他の危険性

既知の影響なし

セクション 3: 組成、成分情報

3.2. 混合物

危険成分 ¹	重量%	CAS番号 / EC番号	GHS/CLP分類
水素化精製軽質ナフサ(石油)*	25-35	64742-49-0 265-151-9	引火性液体 2, H225 吸引性呼吸器有害性 1, H304 皮膚刺激性 2, H315 STOT 単回暴露 3, H336 水生慢性 2, H411
プロパン	5-10	74-98-6 200-827-9	引火性ガス 1, H220 圧縮ガス, H280
バリウムビス(ジニルナフタレンスルホン酸)	1-5	25619-56-1 247-132-7	急性毒性 4, H302/332 皮膚刺激性 2, H315
二酸化炭素	1-5	124-38-9 204-696-9	圧縮ガス, H280
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール	0.1-<1	112-34-5 203-961-6	眼刺激性 2, H319 STOT 単回暴露 3, H336
その他の成分 ¹ :			
白色鉱油(石油)	1-5	8042-47-5 232-455-8	分類されていません

H(危険)ステートメントの全文: セクション16を参照。

*ベンゼンの含有量は0.1 % w/w 以下。

¹分類基準: * 労働安全衛生法
* 毒物および劇物取締法
* GHS, 1272/2008/EC, REACH

セクション 4: 応急処置**4.1. 応急処置情報**

- 吸入:** 新鮮な空気のある場所に移動してください。呼吸が停止している場合は、人工呼吸を実行してください。直ちに医師の診断を受けてください。
- 皮膚への付着:** 石鹼水で皮膚を洗浄してください。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。刺激が持続する場合は医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合:** 大量の水で目を最低15分間洗い流してください。刺激が持続する場合は医師の診断を受けてください。
- 呑み込んだ場合:** 無理に吐かせないでください。直ちに医師の診断を受けてください。
- 応急手当を行う人の保護:** 個人に対する危険がある場合や適切な訓練が行われていない場合は、行動を起こさないでください。犠牲者に手当を施している間は製品に触らないでください。蒸気の吸入を避けること。個人用保護具に関する奨励事項についてはセクション8を参照してください。

4.2. 最も重要な徴候と影響（急性および遅延）

接触すると目や皮膚の刺激を与えます。
蒸気を大量に吸込むと、目や呼吸器系の炎症、めまい、頭痛など中枢神経の異常を起こします。
長い間あるいは繰返し皮膚に付着すると、皮膚に刺激を与えたり、脱脂を起こすことがあります。

4.3. 緊急に医師の診察および特別な治療が必要な徴候

症状の手当てをしてください。

セクション 5: 火災時の処置**5.1. 消火剤**

適切な消火剤: 二酸化炭素, 乾燥薬品, 発泡 あるいは 水霧

不適切消火剤: 大量の水噴射

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険性

高压容器は加熱すると爆発する危険があります。

5.3. 消防の際のアドバイス

熱に晒された容器は水で冷却してください。消防士に自給式呼吸器の着用を勧めてください。

セクション 6: 漏出時の処置**6.1. 作業者の注意、保護装備、緊急時の手順**

その場を退去してください。充分換気してください。セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。発火源に近づけないでください。禁煙。発火源が除去できなければ、水で洗い流してください。

6.2. 環境に対する注意

下水、河川、水路に流さないでください。

6.3. 閉じ込めおよび清掃の方法・材料

流出分は小さな場所に回収してください。吸収性の材料(砂、おがくず、クレー等)で回収し、廃棄に適した容器に入れてください。

6.4. 他のセクションの参照

廃棄処理についてはセクション13を参照してください。

セクション 7: 取扱い及び保管上の注意**7.1. 安全な取扱いのための注意**

使用前に十分振ってください。炎や白熱した材料に直接スプレー しないでください。発火源から離してください。禁煙。セクション8で指定された露出制御と人体保護を利用してください。取扱後は皮膚よく洗うこと。

7.2. 安全な保管のための条件 (配合禁忌を含む)

加圧容器: 直射日光を避け、50° C 以下で 保管してください。使用後も穴をあけたり焼却したりしないでください。

7.3. 具体的な最終用途

予防策は特になし。

セクション 8: 暴露防止及び保護措置**8.1. 管理パラメーター**

成分	日本産業衛生学会 OEL		ACGIH TLV	
	ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³
水素化精製軽質ナフサ(石油)	-	-	342*	1400*
プロパン	-	-	**	-
バリウムビス(ジニルナフタレンスルホン酸)	(吸引可能)	2	-	-
	(総塵)	8		
二酸化炭素	5,000	9,000	5,000	9,000
			STEL:	
			30,000	54,000
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール ^a	-	-	10 ^b	-
白色鉱油(石油)	-	3	(オイルミスト)	5

* 付録Hに記述されたACGIH TLVs®およびBEIs®の「ある種の精製炭化水素溶剤蒸気混合物の相互算出法」に基づく。

** 単なる窒息性

^a 欧州連合職業上の被曝限界値: TWA(時間加重平均), 10 ppm, 67.5 mg/m³; STEL(短時間暴露限度), 15 ppm, 101.2 mg/m³

^b 吸収性部分と蒸気

生物学的限界値

入手不可

8.2. 曝露制限**8.2.1. 設備対策**

通気の良い場所でのみ使用してください。許容限界を超える場合は、充分換気してください。空気より重い蒸気は低部に溜まります。

8.2.2. 作業員の保護対策

呼吸器系の保護: 通常不必要。
許容限界を超える場合は、埃/有機蒸気フィルター付きの半面あるいは全面呼吸マスクを使用してください
(例: 欧州規格フィルタータイプ A-P2).

手袋: 耐薬品性手袋(例: ニトリルゴム)

水素化精製軽質ナフサ(石油):

皮膚付着タイプ	手袋の材質	手袋の層厚	破過時間 *
全面	ニトリルゴム	0.40 mm	> 480 分
しぶき	ニトリルゴム	0.11 mm	> 30 分

*EN374基準により決定。

目 / 顔の保護: 安全メガネ

その他: なし

8.2.3. 環境暴露措置

セクション6と12を参照。

セクション 9: 物理的及び化学的性質**9.1. 基本的な物理・化学的性質に関する情報**

形状	液体	臭気	溶媒臭
色	琥珀色	においの閾値	未定
初留点	未定	20° Cでの蒸気圧	未定
融点	未定	重量比芳香物含有率 (%)	未定
揮発率%(容量比)	37%	pH	適応せず
引火点	-9° C, 製品のみ	相対密度	0.87 kg/l
方法	ASTM D93	係数(水/油)	< 1
粘度	150 cps @ 25° C	蒸気密度(空気=1)	> 1
自己発火温度	未定	蒸発率(エーテル=1)	< 1
分解温度	未定	水溶性	不溶性
高/低引火性あるいは高/低爆発限界	未定	酸化性	未定
引火性(固体、ガス)	極めて引火性の高い(噴霧剤)	爆発性	未定

9.2. その他の情報

なし

セクション 10: 安定性及び反応性**10.1. 反応性**

セクション10.3と10.5を参照。

10.2. 化学的安定性

安定

10.3. 危険な反応の可能性

通常の使用条件では危険反応は起こっていません。

10.4. 避けるべき条件

炎や高熱表面。

10.5. 配合禁忌薬品

強酸 / 強塩基、液体塩素や濃縮酸素のような強力酸化剤。

10.6. 危険な分解物塩化物、SO_x、炭素・窒素・硫黄・バリウムの酸化物、その他の有毒煙。**セクション 11: 有害性情報****11.1. 毒性影響に関する情報**

通常使用時の主な接触経路: 吸引、皮膚や目への付着。
既往性肺疾患や皮膚炎のある作業員が晒されると、一般に症状が悪化します。

急性毒性 -

経口: 成分に関する入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。ATE-混合物 = 138,889 mg/kg.

物質	テスト	結果
水素化精製軽質ナフサ(石油)	致死量50(LD50), ラット	> 5,000 mg/kg
バリウムビス(ジノニルナフタレンスルホン酸)	致死量50(LD50), ラット	1,750 mg/kg (類推)
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール	致死量50(LD50), マウス	2,410 mg/kg
白色鉱油(石油)	致死量50(LD50), ラット	> 5,000 mg/kg

経皮: 成分に関する入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。

物質	テスト	結果
水素化精製軽質ナフサ(石油)	致死量50(LD50), うさぎ	> 2,000 mg/kg
バリウムビス(ジノニルナフタレンスルホン酸)	致死量50(LD50), うさぎ	> 10,000 (類推)
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール	致死量50(LD50), うさぎ	2,764 mg/kg
白色鉱油(石油)	致死量50(LD50), うさぎ	> 2,000 mg/kg

吸入: ATE-混合物 = 833 mg/l (蒸気).
蒸気を大量に吸込むと、目や呼吸器系の炎症、めまい、頭痛など中枢神経の異常を起こします。

物質	テスト	結果
水素化精製軽質ナフサ(石油)	致死濃度50(LC50), ラット, 4時間	> 23.3 mg/l (蒸気)
プロパン	致死濃度50(LC50), ラット, 4時間	658 mg/l
バリウムビス(ジノニルナフタレンスルホン酸)	致死濃度50(LC50), ラット, 1時間	> 10 mg/l (蒸気, 類推)
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール	致死濃度0(LC0), ラット, 4時間	> 2.1 mg/l
白色鉱油(石油)	致死濃度50(LC50), ラット, 4時間	> 5 mg/l (ミスト)

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激。

物質	テスト	結果
水素化精製軽質ナフサ(石油)	皮膚の炎症, うさぎ	刺激性
バリウムビス(ジノニルナフタレンスルホン酸)	皮膚の炎症, うさぎ	中等度の刺激性 (類推)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 目に入るとかすかな刺激を与えることがあります。

物質	テスト	結果
バリウムビス(ジノニルナフタレンスルホン酸)	目の炎症	炎症なし (類推)
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール	目の炎症, うさぎ (OECD 405)	刺激性 (目の炎症スコア 2.33 - 2.78) ECETOC, 1998

呼吸器または皮膚の感作:

物質	テスト	結果
水素化精製軽質ナフサ(石油)	皮膚の感作, モルモット	過敏性なし
白色鉱油(石油)	皮膚の感作, モルモット	過敏性なし

胚細胞突然変異原性:

水素化精製軽質ナフサ(石油), 白色鉱油(石油):
入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。バリウムビス(ジニルナフタレンスルホン酸):
インビトロ試験, バクテリア, 陰性。

がん原性:

本製品は、国際がん研究機関(IARC)あるいは欧州化学機関(ECHA)の規定する発がん性物質を含有していません。

生殖毒性:

水素化精製軽質ナフサ(石油), 白色鉱油(石油):
入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。バリウムビス(ジニルナフタレンスルホン酸):
周知の重大な影響や危険はありません。

STOT - 単回暴露:

眠気やめまいのおそれ。

STOT - 反復暴露:

あらゆる溶剤は業務上繰返しあるいは長時間過度に晒されると、脳神経系の障害を起こすことが報告されています。水素化精製軽質ナフサ(石油), 2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール,
白色鉱油(石油): 入手可能なデータによると分類基準を満たしていません。

吸引性呼吸器有害性:

粘度を根拠に、吸引毒物ではないとされています。

その他の情報:

既知の影響なし

セクション 12: 環境影響情報

本製品用に特別に決定された生態毒性データはありません。以下の情報は類似した物質の成分と生態毒性に基づいています。

12.1. 毒性

水生生物に有毒で、水生環境に長期にわたり悪影響を与える恐れがあります。水素化精製軽質ナフサ(石油): 48h
EL50(ミジンコによる半数影響濃度) = 3 mg/l, これは類似物質のデータに基づいています。

12.2. 持続性・分解性

水素化精製軽質ナフサ(石油): 直ちに生分解可能とされています, これは類似物質のデータに基づいています;
空气中で急速に生分解するとされています。半合成炭化水素潤滑剤ベース: なかなか生分解しません。
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール: 直ちに生分解可能 (85%, 28日)。

12.3. 生物蓄積の可能性

水素化精製軽質ナフサ(石油): オクタノール / 水分係数(log Kow) 2.1 - 5, 推定。白色鉱油(石油): オクタノール /
水分係数(log Kow) > 6。2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール: 生体内蓄積しません (BCF 1.4 - 3.2, QSAR)。

12.4. 土壤中の移動性

液体。非水溶。環境移動性を決定する際は、本製品の物理、化学特性を考慮してください(セクション9参照)。
水素化精製軽質ナフサ(石油): 本物質は揮発性が高く、環境中に放出されると急激に大気内に蒸発します。
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール: 土壌内の移動性は極めて高いと考えられています。

12.5. PBT・vPvB評価の結果

入手不可

12.6. その他の悪影響

既知の影響なし

セクション 13: 廃棄上の注意**13.1. 廃棄処理方法**

汚れたものは、正式に認可された設備で焼却してください。中身の入った容器はバリウムの適切な処理基準に従って焼却してください。
地方自治体、国家条例を調べ、最も厳しい条件を遵守してください。
本製品はEC理事会指令2008/98/ECで危険廃棄物に指定されています。

セクション 14: 輸送上の注意

14.1. UN番号

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: UN1950

14.2. UN固有輸送名

ICAO: Aerosols, Flammable

IMDG: Aerosols

ADR/RID/ADN: Aerosols, *flammable*

14.3. 輸送危険性分類

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 2.1

14.4. 梱包グループ

ADR/RID/ADN/IMDG/ICAO: 適応せず

14.5. 環境への危険性

環境危険性なし

14.6. ユーザーへの特別な注意

使用に関する特別な注意はなし

14.7. Marpol 73/78附則IIIによる貨物輸送およびIBCコード

適応せず

14.8. その他の情報

IMDG: EmS. F-D, S-U, Shipped as Limited Quantity

ADR: Classification code 5F, Tunnel restriction code (E), Shipped as Limited Quantity

セクション 15: 適用法令

15.1. 物質または混合物に固有の安全性・保健・環境規制 / 法規

日本PRTR

クラスI薬品:

なし

クラスII薬品:

なし

その他の国内規制:

労働安全衛生法(安衛法)

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物: 白色鉱油(石油)

可燃性のガス: イソブタン, プロパン

セクション 16: その他の情報

略語一覧: ACGIH:米国産業衛生専門家会議
 ADN:内陸水路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
 ADR:道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
 ATE:急性毒性推定値
 BCF: 生物濃縮係数
 cATpE: 変換後の急性毒性推定値
 CLP:分類、ラベル、包装に関する法規(1272/2008/EC)
 GHS:世界調和システム
 ICAO:国際民間航空機関
 IMDG:国際海上危険物規定
 LC50:試験動物の50%を死亡させる致死濃度
 LD50:試験動物の50%を死亡させる投与量
 LOEL:最小作用量
 NOEC:最大無作用濃度
 NOEL:最大無作用量
 N/A:該当せず
 PBT:難分解性、生物蓄積性および有毒性を有する物質
 PEL:許容暴露限度
 REACH:化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規制(1907/2006/EC)
 RID:鉄道による危険物の国際輸送に関する規定
 SDS:安全性データシート
 STEL:短時間暴露許容濃度
 STOT: 特定標的臓器毒性
 TLV:暴露限界
 vPvB:極めて難分解性で高い生物蓄積性を有する物質
 その他の略語はwww.wikipedia.orgで調べることができます。

主な参考文献およびデータ出典: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (通称 ナイト、NITE)
 欧州化学物質庁 (ECHA) - 化学物質に関する情報
 スウェーデン化学物質庁 (KEMI)
 米国国立医学図書館毒物学データネットワーク (TOXNET)
 化学分類および情報データベース (CCID)

GHSによる混合物の分類方法:

分類	分類手順
エアゾール 1, H222	テストデータに基づく
皮膚刺激性 2, H315	算出方法
STOT 単回暴露 3, H336	架橋原理「希釈」
水生慢性 2, H411	算出方法

関連するH(危険)-ステートメント: H220: 極めて可燃性/引火性の高いガス。
 H222: 極めて可燃性/引火性の高いエアゾール。
 H225: 引火性の高い液体および蒸気。
 H229: 高圧容器: 熱すると破裂のおそれ。
 H280: 加圧ガス: 熱すると爆発のおそれ。
 H302/332: 飲み込んだり吸入すると有害。
 H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
 H315: 皮膚刺激。
 H336: 眠気やめまいのおそれ。
 H411: 長期的影響により水生生物に毒性。

危険の絵表示名: 炎, 感嘆符, 環境

本改訂によるSDSの変更: セクション 2.1, 3, 8.1, 11, 12.2, 12.3, 12.4, 14, 15.1, 16.

その他の情報: なし

本情報は使用物質の供給元が発行したデータにのみ基づいており、混合物自体に基づくものではありません。
使用者の特別な目的に対する製品の適合性に関する保証は一切明示、暗示されていません。適合性は使用者自身が決定しなければなりません。